

事務事業名		排水設備指定工事店指定・更新事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり				担当組織	担当部	都市建設部	担当課	下水道課	
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり				担当係	監理係	担当課長名	増田道久		
	施策	4 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理				新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	3 生活排水施設の整備、普及促進及び水洗化向上				実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				市単独事業・国県補助事業	市単独事業
						任意的事業・義務的事業		任意的事業			
						実施方法		直営			
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	昭和46年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市下水道条例・規則 佐野市排水設備指定工事店規則				リーディングプロジェクト	該当なし
						事業区分		市長マニフェスト			該当なし
						事業分類		許認可・審査事務			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)					平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
生活環境の整備及び公用水域の水質保全を目的に設置された公共下水道施設の有効・適正利用及び水洗化率向上のため、登録を希望する工事店を佐野市排水設備指定工事店として登録、指導を行う。					・佐野市排水設備指定工事店の新規指定、更新手続、廃止手続事務 ・佐野市排水設備指定工事店事務連絡会の開催(H26.5.27)						
・佐野市下水道排水設備指定工事店の新規指定、更新手続、廃止手続事務					活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
・佐野市下水道排水設備指定工事店及び日本下水道協会栃木県支部登録の下水道排水設備工事責任技術者への指導及び水洗化PR依頼					佐野市排水設備指定工事店の新規指定、更新、廃止等	件	86	24	25		
					佐野市排水設備指定工事店事務連絡会の開催	回	1	1	1		
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
・下水道排水設備指定工事店 ・下水道排水設備工事責任技術者					対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
					下水道排水設備指定工事店	件	154	157	158		
					下水道排水設備工事責任技術者	人	352	359	360		
目的											
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
・安心して利用ができる排水設備の施工					成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
					排水設備計画完了検査	件	825	826	800		
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
①生活排水処理施設が整備されている。 ②水洗化が図られている。					上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
					公共下水道等処理人口普及率(処理区域内人口/人口)	%	60.6	65.6	66.3	67.1	67.8
					公共下水道による水洗化率(水洗化人口/処理区域内人口)	%	92.5	92.5	92.5	92.6	92.7

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円								
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
	人件費	人	1	1	1	1	1			
のべ業務時間	時間	150	150	150	150	150				
人件費計(B)	千円	584	591	591	591	591				
トータルコスト(A)+(B)	千円	584	591	591	591	591				

事務事業名	排水設備指定工事店指定・更新事業	担当部	都市建設部	担当課	下水道課	担当係	監理係
-------	------------------	-----	-------	-----	------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和46年度に生活環境の整備及び公共用水域の水質保全を目的として公共下水道が設置されたことに伴い、排水設備の指定工事店制度を設け基準に合致した適切な排水設備工事を行わせるために開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	合併時には127店であった指定工事店は下水道の認知、普及に伴い増加し、平成26年度末で157店となっている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 公共下水道施設への安定した排水を行うことにより、生活排水の適正処理がなされ、環境が改善されるとともに公共用水域の水質が保全される。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 排水設備の閉塞等を起こさないよう排水設備を設置するために、工事店の審査、指導を行うことは市の責務である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 登録には県内に営業所を有し、日本下水道協会栃木県支部登録の下水道排水設備工事責任技術者が一人以上勤務していることが条件となっている。地域に密着し、下水道工事に必要な知識と技術を持った工事店を条件とすることで、下水道施設の適正利用が可能となっている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 公共下水道水洗化率は少しずつ向上しており、引き続き工事店を通じたPR等を含め、水洗化率向上を図る。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業はない	類似事務事業名 理由・改善案
	* 類似事務事業があれば、名称を記入	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 必要最小限の人数、人件費で行っているため削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案 受益者は使用者であり、接続の際に排水設備計画確認手数料、排水設備検査手数料を納付している。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	本市が下水道施設を廃止した場合に事業終了となる。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			